

すまいるん vol.25

こんにちは!! 済生会熊本福祉センターです。

私達の福祉センターは、保育園、児童発達支援センター、障がい者福祉サービス事業所、グループホーム・ケアホーム事業所にて構成されています。

園児・利用者・従業員・職員総勢約400名が毎日『すまいるん』で頑張っています!!

「障害者自立支援法」に基づき内田町の5つの施設は2012年3月1日、新体系に移行、下記のような事業体系でのスタートしました。

- ・入所授産施設「セルフかがやき」
⇒「済生会かがやき」就労移行支援と就労継続支援A・B型
- ・通所授産施設「セルフほほえみ」
⇒「済生会ほほえみ」生活介護と就労継続支援B型
- ・多機能型事業所「済生会ウイズ」
⇒就労継続支援A型・B型 (2010年3月新体系移行済)
- ・通勤寮「こだま」 ⇒廃止
- ・グループホーム・ケアホーム事業所 (定員43)
⇒定員91名 (かがやき・こだまの入所者が移動)
- ・相談支援事業 (熊本市委託事業)
⇒特定相談支援事業として継続 (4月1日施行)

今年度、上記の施設整備と共に各施設の事業内容再編を行ったため、2012年度は先ず新体系への円滑な移行と安定的な運営に重点を置きます。

また、入所施設のグループホーム化等による報酬基準の低下に対応するため、利用者数の増加と就労継続支援(授産)事業の強化に努め、経営基盤の安定化を図ります。

そのためには、利用者(児)の満足度の向上とセンター全体のマネジメントが不可欠です。各施設の独立性が強まる反面、施設間の連携が取りにくくなる事も懸念されるため、委員会の活性化や機能的なミーティングにより施設間、職員間のコミュニケーションを強化します。

知的障害児通園施設「なでしこ園」も児童福祉法の改正に伴い2012年4月、3障害(知的・身体・精神)に総合的に対応する「福祉型児童発達支援センター」に移行しました。

以後3年間の経過措置期間中に「保育所等訪問支援」や「障害児相談支援」等の地域支援事業を充実させ体制を整備します。

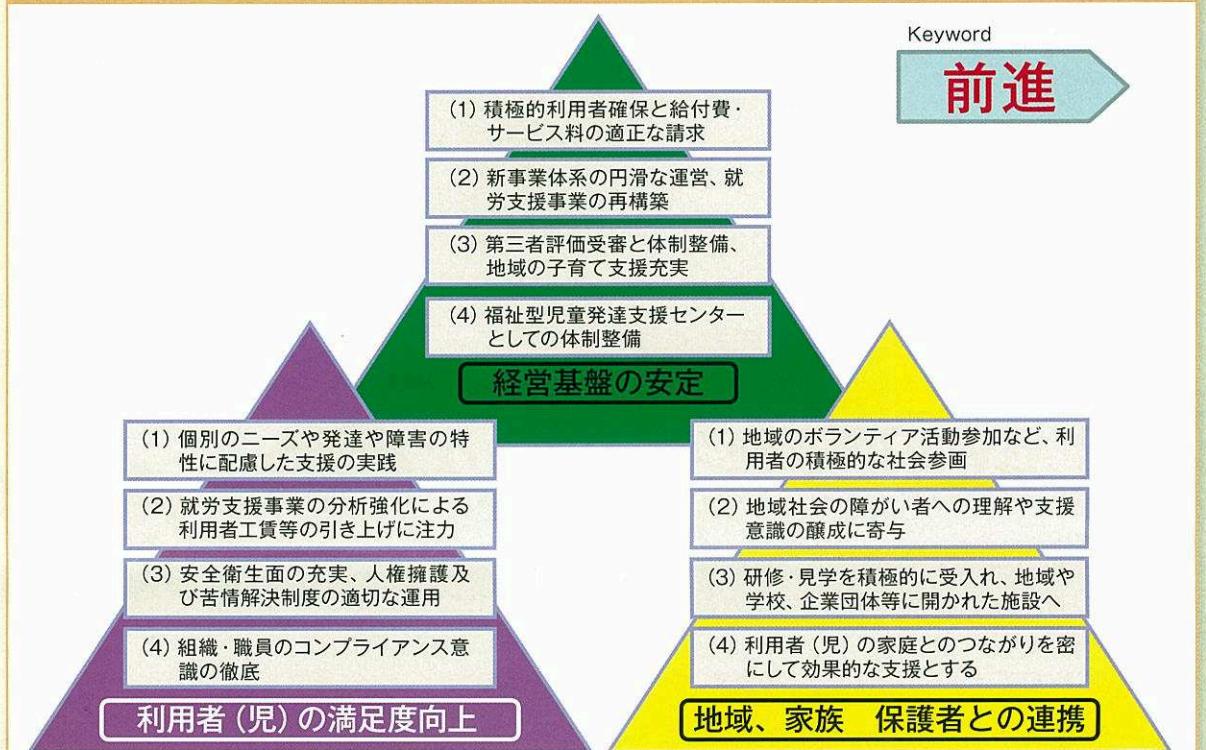
「しらふじ保育園」は2011年4月に新園舎となり、園児数は定員150名をクリアしていますが、今年度はさらに地域の子育て支援センターとしての役割を果たすため、保育内容の充実を図ると共に「福祉サービス第三者評価」を受審し経営の安定化と体制強化に努めます。

2012年度の重点取組み事項

1. 経営基盤の安定
2. 利用者(児)、家族・保護者の安心と満足度の向上
3. 地域、家族・保護者との連携



済生会熊本福祉センター 2012年度 運営基本方針



済生会なでしこ園

管理者 植田 しげ子

平成24年4月1日から、今までの知的障害児通園施設から「福祉型児童発達支援センター 済生会なでしこ園」に変わります。

これは児童福祉法の改正に伴うもので、国として“障害”という名称を取り除いたことは大きな一步です。当園が対象にしている子どもたちは、障害のある子はもちろん、まだまだ障害の受容ができない保護者や子どもたちも対象だからです。今まで“障害”と付いていたことで、利用しようとする方々にとってどれだけ敷居が高かったことでしょう。

また、センターとして期待されていることは、3障害一元化した療育支援。そして地域支援です。

地域支援に関しては、みなし期間の中で、熊本市を初め関係機関との連携と時期等を勘案して実施していく予定です。

名 称：なでしこ園	→ 済生会なでしこ園
施設の機能：知的障害児通園施設	→ 福祉型児童発達支援センター
定 員：30名	→ 30名
事 業 内 容：知的障害児の療育	→ 障害児の療育 保育所等訪問支援
地 域 療 育 支 援	→ 地域療育支援 障害児相談支援

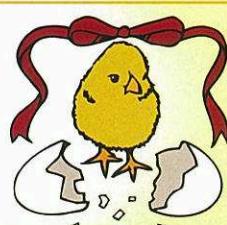
済生会しらふじ保育園

園長 森本 成一

昨年3月より新園舎でスタートし、ちょうど1年が経ちました。

大人の施設、そして隣接するなでしこ園も、変化の時を迎える、一足先に新園舎で、様々な保育の工夫も始めていたところですが、同福祉センターの一員として、共に名称を「しらふじ保育園」から「済生会しらふじ保育園」とすることになりました。

名 称：しらふじ保育園	→ 済生会しらふじ保育園
定 員：110名	→ 150名
容：保育	→ 保育 +
学童保育	→ 学童保育
障害児保育	→ 障害児保育
	一時預かり
	子育て支援



Here we go!

★ クラスの名称も変えました。

- | | |
|--------------|---------------|
| 0歳児クラス……ひよこ組 | 1歳児クラス……りす組 |
| 2歳児クラス……うさぎ組 | 3歳児クラス……ぱんだ組 |
| 4歳児クラス……きりん組 | 5歳児クラス……らいおん組 |

社会福祉法人 済生会
済生会熊本福祉センター

障害者多機能型事業所 就労継続支援A型・B型 就労移行支援	保育所 済生会しらふじ保育園
障害者多機能型事業所 就労継続支援B型 生活介護	児童発達支援センター 済生会なでしこ園
障害者多機能型事業所 就労継続支援B型 生活介護	共同生活援助・共同生活介護事業 グループホーム・ ケアホーム事業所
障害者多機能型事業所 就労継続支援A型・B型 済生会ウイズ	熊本市障害者相談支援事業所 済生会熊本福祉相談 支援センター

5月22日、済生会熊本福祉センターは『優良防火管理事業所』として、ほか7事業所と共に熊本市防災協会長より表彰を受けました。

防災思想の普及啓発及び災害予防等の危機管理意識の高揚に努め、住民共同の福祉の増進に寄与する事業所として高い評価を受けました。

今後もセンターの利用者・職員一人ひとりの防災意識の徹底を図り、ますます安全な施設運営に努めてまいります。



お知らせ

●済生会しらふじ保育園

9月16日(日) 楽しい運動会
(しらふじ保育園)

10月20日(土) しらふじドンパ秋祭り
(しらふじ保育園)

●済生会なでしこ園

10月14日(日) なでしこ★キラリンピック
(南部総合体育館)

11月18日(日) なでしこ★カミング・ディ
(なでしこ園)



皆さん是非遊びに来て下さい。

委員会アンケートより

●仕事のことについてお聞きします。

給料の額に満足していますか?
(工賃)



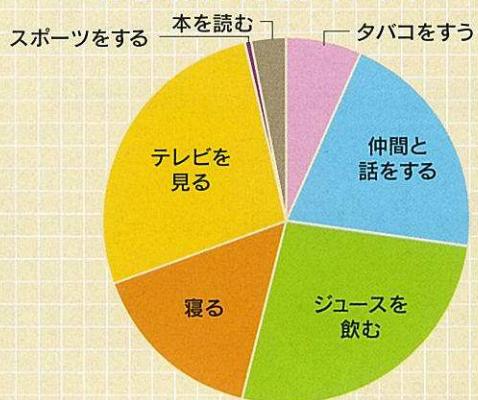
利用者満足度向上委員会では、内田施設を利用されている方に対してアンケートを行いました。

内田施設

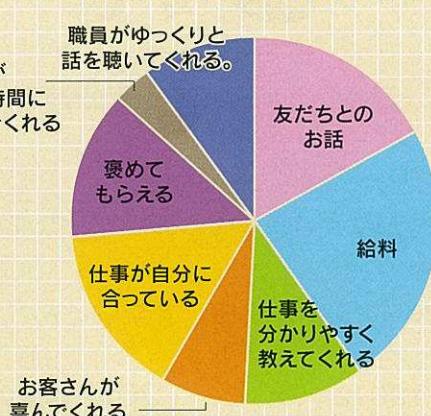
仕事について、日々の生活についての皆さんの考え方をまとめてみました。

(アンケート協力: 内田町施設利用者139/143人)

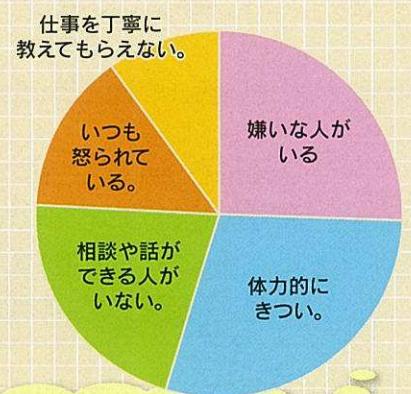
休憩時間は何をしていますか?



今の仕事で嬉しかったり、
楽しかったことは何ですか?

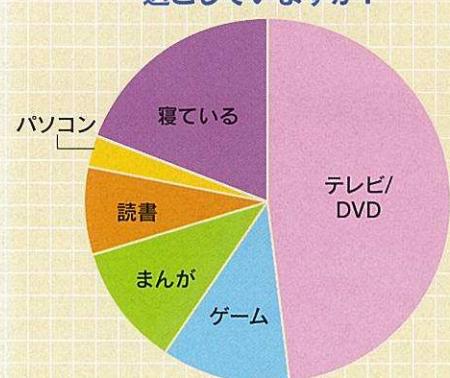


仕事でつらい事はありますか?

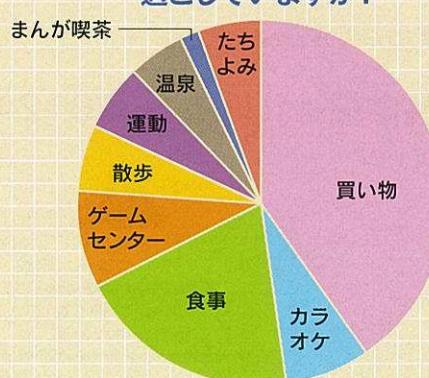


●生活のことについてお聞きします。

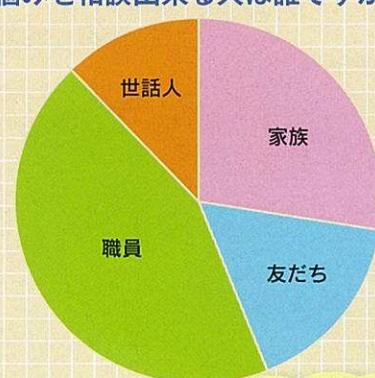
家ではどんなことをして
過ごしていますか?



外ではどんなことをして
過ごしていますか?

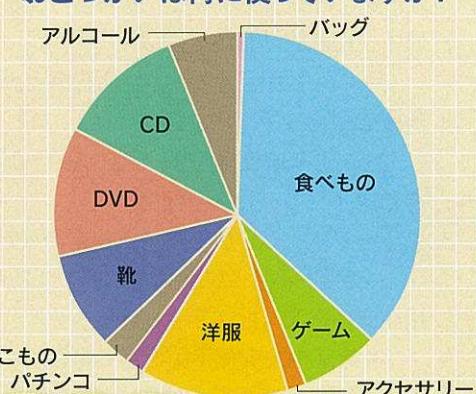


悲しいときや苦しいとき、
悩みを相談出来る人は誰ですか?



働いてお給料をもらうこと、
友達と一緒に頑張れるようですね。

おこづかいは何に使っていますか?



買い物や家族との語らいで気分をリフレッシュできるようですね。
今後も、利用者の皆さんのお満足度について、調査をしていきたいと思います!

なでしこ園

母の日 & 父の日 製作

5月・6月と、子どもたちは大好きなパパママのために頑張ってプレゼント作りをしました。粘土をこねたり、絵の具を塗ったり…みんなとても一生懸命な表情をしていました。残念ながら完成品の写真はありませんが、子どもたちの頑張りが伝わってくる写真です!



しらふじ保育園

お見知り遠足

夏を感じさせるような五月晴れのよき日にお見知り遠足が行われました。体操あり、楽しいゲームあり…親子で楽しめました。今年、しらふじ保育園の仲間になったお友だちや保護者のみなさんよろしくお願いしま～す。



子どもの日のお祝会

子どもたちの成長をお祝いする5月の節句いつまほ、空を泳いでるお父さん鯉・お母さん鯉・子どもの鯉が保育園に遊びに来てくれましたよ。

こいのぼりさん親子と一緒にタッチやギューッと抱きしめてもらうリレーをして楽しめました。しらふじ保育園のお友だちにもいつの日かこいのぼりさんみたいに大きく羽ばたいて欲しいですね



花の日訪問

日頃、お世話になっている地域や各施設の皆さんに感謝の気持ちを花束に託して、渡しました。たくさんの笑顔に幸せいっぱいの子どもたちでした。



平成23年度 ご意見・ご要望状況

なでしこ園

件数 1件

要望 収却荷物がよく間違って、他の子どもの物が入っている。

忙しいのはわかるが、注意してもらいたい。

対応 謝罪する。保護者全体に荷物の記名をお願いし、間違いを減らす対策をとる。

しらふじ保育園

件数 3件

要望 施設が広くなり、忙しいので子供の荷物を何とかしてほしい。

対応 以上児に対しては、帰りは荷物を多目的ホールまで持ってきて、保護者の負担を少なくした。

済生会かがやき

件数 12件

要望 同室者が消灯後の夜間に、ラジオを大音量で聞いているので寝られない。

対応 同室者へ夜間の睡眠について話を聞く。(何か心配事があるのか、夜間に目が覚めた時の対応など)

特に心配事はないようなので、夜間に目が覚めた時はラジオをつけるのではなく、静かに布団に横になること等話をする。その後、睡眠はとれているようで、訴えはない。

済生会ほほえみ

件数 6件

要望 新しい連絡先を教えていたが、古いほうの連絡先に連絡されている。職員間の伝達をきちんとしてほしい。

対応 謝罪し、事務で管理している住所録の記録を変更する。職員間の連絡を口頭だけでなく、書面にて渡す。

済生会ワイズ

件数 4件

要望 一緒に作業現場の利用者から仕事をしていないと思われ、「くびだ」「仕事をしろ」と言われ嫌な気持ちになる。

対応 職員より、その方への支援状況(それぞれのペースに合った作業をしている事など)を相手に伝え、本人へ直接促しや批判をしないよう話す。

GH・GH事業所

件数 7件

要望 夜中にリビングの電気が落ちてきた。誰もいなかったからよかったです、リビングに居たら怪我をしていたかもしれない。

対応 すぐ業者に連絡をし、危険がないような対応を依頼した。

～ひといき～

環境保全局緑保全課より、毎夏花苗を配布していただいている。

300株の松葉ボタンも、暑さに負けず見事に咲きました。

色とりどりの花々が徒歩する皆を和ませてくれます。



発行所

済生会熊本福祉センター

発行責任者 清水谷 恵二

編集 広報委員会

熊本市南区内田町3560-1

TEL 096-223-3428

FAX 096-223-3429